

Peace Now! News Vol.4

From:PN!Hiroshima

今回のテーマは「ヒロシマを知る」

Peace Now!Hiroshimaの前に知っておきたいことは…

今回のニュースではこのPeace Now!Hiroshimaに参加する人も、参加しない人も最低限これだけは知っていてほしいことをお伝えします！

集合・解散場所について

日時：2014年8月4日～7日

集合場所：広島市青少年センター 集合時間：12:50

(〒730-0011 広島県広島市中区基町5番61号 URL：<http://www.cf.city.hiroshima.jp/y-center/>)

解散場所：広島ピースホテル 解散時間：14:30

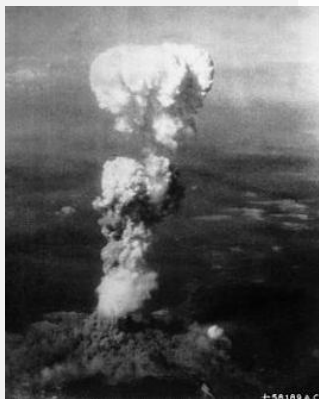
(〒733-0011 広島県広島市西区横川町2丁目6-14 URL：<http://www.peace-h.com/>)

※当日の集合場所等へのアクセスマップは後日発信予定の携帯版をご覧ください。

ヒロシマで何か起きたのか

(注)主に教職員を対象に行う8月8日～10日の2泊3日
プログラムの集合解散場所については後日発信いたします。

これまで小中高と、歴史を扱う授業で幾度と「広島」という言葉を聞いてきてのではないかと思います。そのおおくが第2次世界大戦を扱った授業の中ではないでしょうか。



8月6日午前8時15分に、アメリカ軍B-29爆撃機から広島へ原爆が投下され、広島への原爆投下から3日後の8月9日午前11時2分には、長崎に2発目の原子爆弾投下されました。広島に投下された爆弾は、ウラン235を原料とした武器として初めて使用された核兵器となり、従来の爆弾とは比較にならない威力を持っていました。

広島と聞くと、原爆が投下された場所という認識があると思いますが、どうして原爆が使用されることになったのか、広島に投下することになったのかを皆さんは知っていますか？



※参照 「広島平和記念資料館」

<http://www.hiroshima-spirit.jp/ja/hiroshima/shiryokan/index.html>

「物」を通して考えることのできる当時の人々の「想い」

米国が原爆を投下した理由は様々あり、日本をできる限り早く降伏させ、米軍の犠牲を少なくしたかった、大戦後にソ連より優位に立ちたいと考えていた、膨大な費用を使った原爆開発を国内向けに正当化したかった、などと言われています。

広島が原爆の投下目標とされた理由は、軍隊、軍事施設、軍需工場が集中しており、まだ破壊されずに残っていたこと、8月6日の広島の天気は晴れだったこと、様々な条件が重なったためと言われています。

こうしたさまざまな経緯があり、結果として原爆がヒロシマの地に落とされました。

広島には、平和記念公園や平和記念資料館などに、当時のまま保存されている遺品や碑が数多くあります。一見するととある「物」かもしれませんが、その「物」を通して当時の人々の想いを考えることができます。

お弁当を食べる予定だった人はどんな気持ちだった？



時計を付けていた人はどんな気持ちだった？



お弁当を作った人はどんな気持ちだった？



この木の芽が芽吹いた時を見た人はどんな気持ちだった？

このように様々な想いを巡らせることができます。皆さんはどう考えますか？当時のことを知り、その上で自分なりに人々の想いを考えてみてはどうでしょうか。まずは色々なことを知ることからです。

※画像参照 「広島平和記念資料館」

<http://www.hiroshima-spirit.jp/ja/hiroshima/shiryokan/index.html>

諸々のお知らせ-今後の発信物/申込〆切-

★今後の発信物

【7/7(月)】Peace Now! News vol.7-9

⇒Peace Now!HIROSHIMAに関しては、vol.8で扱います。内容としては、セミナー当日の詳細についてです。集合場所へのアクセス等、必要事項はこちらで確認をお願いします。

★申込〆切

【7月4日(金)】〆切

早めの申込をお願いします。

発行：全国大学生協同組合連合会 平和と社会的課題委員会
作成：PeaceNow!HIROSHIMA2014 現地実行委員会

PeaceNow!2014に関するお問い合わせは全国大学生協連学生委員会まで。

TEL：03-5307-1124 FAX：03-5307-1180 HPアドレス <http://www.univcoop.or.jp/>

【担当 木津谷甫】 Email：kitsuya.hj@fc.univcoop.or.jp